

北翔大学短期大学部で学ぶみなさんへ

～学長からのメッセージ～

北翔大学短期大学部

学 長 佐々木 浩 子 SASAKI Hiroko



北翔大学短期大学部は、1963年に北海道女子短期大学として開学してから今年で63年目を迎えます。建学の精神にある「自立できる社会人の育成」を基本にした高等教育機関で学んだ30,000人を超える先輩たちが、北海道はもとより、日本全国の各地で活躍しています。そして、地域社会からは本学のこれまでの実績に多くの信頼と期待が寄せられています。

短期大学部「こども学科」は、「保育コース」「教育コース」の2コースからなり、社会で即戦力として活躍できる幅広い教養と専門知識を身につけることのできるカリキュラムを整えています。保育コースでは保育士と幼稚園教諭の2資格・免許の取得を、教育コースではさらに小学校教諭の3資格・免許を取得できます。また、2025年度からは「認定絵本土」と「学校図書館司書教諭」の免許・資格も取得できるカリキュラムが加わりました。これらを通じて、子どもたち一人ひとりに「よりそう」ことのできる人材の養成を進めています。

短期大学は、これまでの小学校、中学校、高等学校で身につけてきた知識や考え方を基盤にして、主体的に自らの専門性を深めるために学修・研究する場です。この2年間の学生生活で身につけた専門性は、社会で皆さんが活躍するための出発点となります。そのためには、自ら主体的にどの科目を選択し、どのようなテーマで研究を深めるかが求められ、そのことがこれからの皆さんの社会人としての人生の土台となります。

また、短期大学での生活は、大人としての生活の始まりでもあります。自主的なサークル活動やアルバイトも一人の大人として責任を持って活動することになります。広く社会を見つめ、学修を基盤とした自律した生活を送ることが求められます。

この「学生便覧」は、皆さんが学生生活を送る上での手引きであり、社会に出てからも皆さんの学修の履歴を確認するためのものでもあります。どのような資格を取得して社会で活躍するのか、どのような学生生活を送るのか、この便覧をもとにして学修計画を練り上げてください。

最後に、本学は「愛と和と英知」を基本理念として、「よりそう」ことを重視した教育活動を展開しています。これは学生にだけ求めるものではなく、教職員一人ひとりにとっても大切な理念です。その理念を共有して、皆さん一人ひとりが夢や希望の実現に向けて実りある大学生活を送ることを支援したいと考えています。